



練馬区立光が丘図書館
読書週間事業

講師



えんどう よしひき
遠藤 喜久 先生

「羽衣」を通して 初めて の能

中世に成立した能は、
話し言葉と舞によって非日常的な出来事を描き、
幽玄の美を追求する歌舞劇です。
演目「羽衣」を通じ、能面と装束にまつわるお話や、
どなたでもできるような簡単な体験を楽しんで、
世界に誇る伝統文化の「能」を身近に感じてみませんか。

観世流能楽師（能楽のシテ方 演者）
日本能楽会会員（重要無形文化財 能楽（総合認定）保持者）
遠藤喜久の会主催（公社）観世九阜会 能楽協会所属
幼少より子方を勤め、東京神楽坂の矢来能楽堂で修行し、
累計二千公演以上の舞台に参加。
能楽指導者として、中野区、練馬区、所沢市などで
指導と普及活動をしている。



おはなしの演目：
羽衣
(はごろも)

【日時】令和元年 10月26日（土曜日）午後1時～3時
【場所】光が丘図書館 2階 視聴覚室
【定員】60名（申込先着順 10月1日から申込開始）
【受付】カウンターまたは電話（03-5383-6500）
【問合せ】練馬区立光が丘図書館

〒179-0072 東京都練馬区光が丘4-1-5

※当日の撮影、録音はお断りいたします。